

# 事後評価結果（平成26年度）

担当課：東北地方整備局道路計画第一課  
 担当課長名：米澤 明男

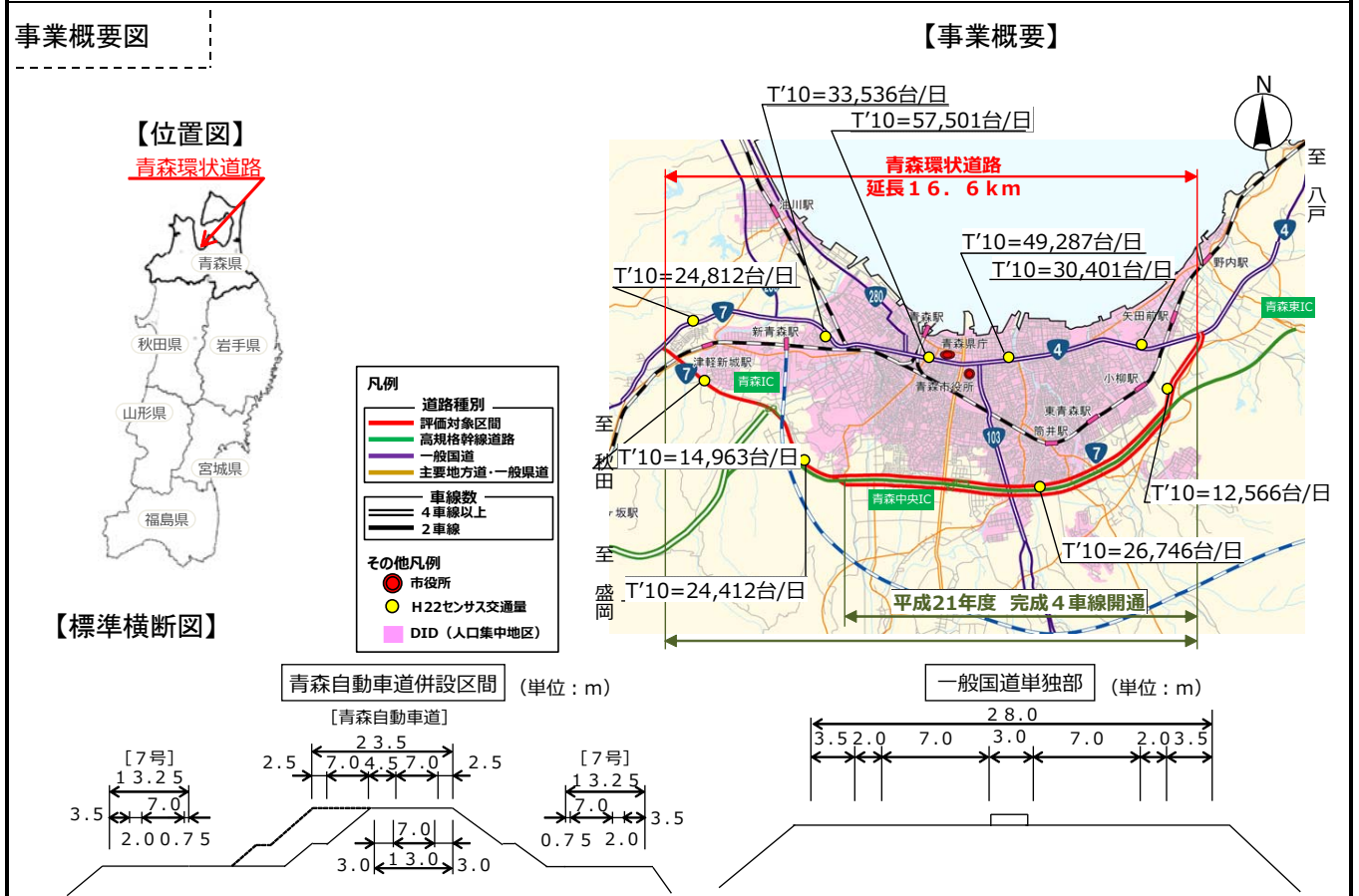
事業名	一般国道7号 青森環状道路 <small>あおもりかんじょう</small>	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 東北地方整備局
起終点	自：青森県青森市新城字山田 <small>あおもり しんじょう やまだ</small> 至：青森県青森市大字平新田字森越 <small>あおもり たいらしんでん もりこし</small>	延長	16.6km		

**事業概要**

国道7号は、新潟県新潟市から青森県青森市に至る延長約553kmの主要な幹線道路である。  
 青森環状道路は、青森県青森市新城字山田から同市大字平新田字森越に至る延長16.6kmの4車線道路であり、平成21年度に全線4車線で開通している。

**事業の目的・必要性**

一般国道7号青森環状道路は、青森市内における国道4号と国道7号の交通混雑緩和や高越安全の確保、青森都市圏の産業振興による地域活性化の支援等を目的とした事業である。



事業の効果等	事業期間	事業化	昭和49年度	用地着手	昭和49年度	供用年	(当初) — / —	変動	— 倍
		都市計画決定	昭和49年度	工事着手	昭和50年度	(暫定/完成)	(実績) H14/H21	変動	— 倍
	事業費	計画時	(名目値) — / 170億円	実績	(名目値) — / 170億円			変動	— 倍
		(暫定/完成)	(実質値) — / 300億円	(暫定/完成)	(実質値) — / 186億円			変動	— 倍
	交通量 (当該路線)	計画時	(H20再評価時)	実績	(H26)			変動	1.2%
		(暫定/完成)	— / 24,600台/日	(暫定/完成)	— / 24,900台/日				
	旅行速度向上	16.3km/h → 36.9km/h		交通事故減少	419件/年 → 156件/年				
	(供用前現道→当該路線)	(供用前年次) H9年度	(供用後年次) H22年度	(供用前現道→供用後現道)	(S49)	(H23)			

費用対効果 分析結果 (再評価)	B/C	総費用	215億円	総便益	588億円	基準年
	2.7	事業費	194億円	走行時間短縮便益	487億円	平成20年
費用対効果 分析結果 (事後)	B/C	維持管理費	21億円	走行経費減少便益	55億円	
	4.4	事業費	229億円	交通事故減少便益	46億円	
事業遅延によるコスト増		費用増加額	—	便益減少額	—	
事業遅延の理由						
・特になし						
客観的評価指標に対応する事後評価項目						
①円滑なモビリティの確保						
・現道の渋滞損失時間(整備前)450千人・時間/年 → (整備後)142千人・時間/年						
②物流効率化の支援						
・平内町から青森市中央卸売市場へのアクセス向上(整備前)48分 → (整備後)40分						
③個性ある地域の形成						
・青森市スポーツ広場の利用者数増加(整備前)70,335人/年 → (整備後)106,974人/年						
④その他						
・青森市都市計画マスタープランにおいて、コンパクトシティ形成のため青森環状道路を開発限界線として位置づけ						
事業による環境変化	環境影響評価に対応する項目					
	・評価対象区間の並行区間(国道4号)については、平成22年度に環境騒音調査を実施。完成後は環境基準を達成しており、良好な沿道環境を形成している。					
事業による環境変化	その他評価すべきと判断した項目					
	・特になし					
事業評価監視委員会の意見						
・事業当初の目的に対し効果を発現しており、対応方針(案)どおり、「今後の事後評価及び改善措置の必要はない」は妥当						
事業を巡る社会経済情勢等の変化						
○高規格幹線道路の整備状況						
・青森自動車道 H15年 9月 青森JCT～青森東IC開通						
H16年10月 青森中央IC～青森東IC間に救急車退出路設置						
H22年 6月 高速道路無料化社会実験開始(青森東IC～青森JCT)						
H23年 6月 無料化社会実験を終了し、有料化						
今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性						
・事業当初の目的に対し効果が発現しており、今後の事後評価及び改善措置の必要はないと考える。						
計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性						
・特になし						
その他特記事項						
・特になし						

※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。